

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和4年 理事会議事録 (第1回)

開催日時：2022年4月15日（金）19：00～21：52

開催場所：宇都宮市茂原一丁目1021番地7（ZOOM配信）

出席理事：仲田、谷口、横山、坂田、友利、和久井、渡邊、高村、板倉、山口、松川、須藤、有馬
全理事14名中、13名出席（全員ウェブ会議システムによる出席）

出席監事：黒瀧（全員ウェブ会議システムによる出席）

欠席：岩瀬、松崎

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM）を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

①会長職務執行状況報告について（令和3年12月～令和4年3月）

会議出席：第11回栃木県作業療法学会実行委員会（12/20）

常設委員会災害リハビリテーション対策委員会（1/11、2/15）

第22回とちぎりリハビリテーションフォーラム実行委員会（2/12）

特設委員会研修会検討委員会（2/14）

記念誌作成準備委員会（2/17）

第22回とちぎりリハビリテーションフォーラム出席（2/20）

一般社団法人栃木県リハビリテーション専門職協会設立総会出席（3/8）

栃木県理学療法士連盟支部長 金子操氏との面談（3/16）

【副会長】

②栃木県リハビリテーション専門職協会について

2022.3.8.一般社団法人設立総会開催（web開催）

2022.4.1.より法人としての活動開始

2022.4.27.一般社団法人栃木県リハビリテーション専門職協会総会および第1回理事会開催予定（web開催）

監事が黒瀧氏から松崎氏に変更

③委託事業『栃木刑務所地域連携事業』について

久米氏より活動報告あり

【事務局 総務部】

④法人税について

県民税：4月6日付で納付済

⑤定期総会議案書について

添付資料参照 発送期限：4月26日

【事務局 会員管理部】

⑥会員管理および会費納入状況について（3月30日時点）

・会員数：774名

未入会：1名（R3年度会費納入済） 協会員だが士会非加入者：16名 士会員だが協会非加入者：5名

新規入会者：88名 R3年度強制退会者：94名（内再入会7名）

・会費納入：平成29年度分 1名（5,000円）

令和元年度分 44名（220,000円）

令和2年度分 37名（296,000円）

令和3年度分 763名（6,104,000円）

領収証：796名分発行（4月8日時点）

令和3年度会費未納者：22名（4月8日時点）

⑦令和4年度からの年会費振込口座変更について

令和4年4月1日から年会費受付を新口座にて開始した

県士会 HP「会費納入方法について」のページ：更新完了

旧主口座にも令和4年度分年会費が振り込まれているため、今後も周知していく。

【事務局 財務部】

⑧会計監査について

2021年度会計監査 4月13日に終了

⑨会計マニュアルについて

2022年度会計マニュアルを再考中。総会后、早い段階で会計担当者とは共有予定。

⑩ネットバンクについて

2022年度からネットバンクに切り替える予定。

【地域リハビリテーション推進部】

⑪組織体制について

地域包括ケア推進部門県南ブロック長：寺田圭甫氏（ぶどうの舎）→伊是名興平氏（今井病院）に交代
地域包括ケア推進部門県南副ブロック長：湯沢正明氏（さくらの里）→山崎友里氏（緑の屋根診療所）に交代
認知症ケア対策推進部門部員：亀山朋子氏（宇都宮西が丘病院）→白戸香穂里氏（ケアステージ氏家）に交代

⑫アンケート結果について

令和3年度地域ケア会議および介護予防・総合事業における作業療法士の関与について：別紙参照
・コロナ禍においても地域ケア会議は、オンライン等の手段を通じて、多くの市町にて実施されているが、総合事業については非接触型のアプローチが確立されていない事もあり、事業報告は少ない。
・県北ブロックは9割の市町にて作業療法士の関与があるが、県央ブロック・県南ブロックは約半数の市町における関与であり、地域差が認められている。

【教育部】

⑬令和3年度士会裁量の報告について

令和3年度士会裁量者：142名（登録済み）

⑭令和4年度教育部組織編成について

臨床実習指導者講習会の移管に伴い、「生涯教育管理部門」と「生涯教育研修部門」の2部門とする。
生涯教育研修部門は、「現職者共通研修班」、「現職者選択研修班」、「MTDLP班」、「臨床実習指導者講習班」の4班とする。

⑮臨床実習指導者講習班について（令和4年度）

班員：理事渡邊、大橋由美子氏（マロニエ医療福祉専門学校）、野尻真生氏（マロニエ医療福祉専門学校）
指導者講習会開催時期：マロニエ医療福祉専門学校で8月2、3日、国際医療福祉大学で12月3、4日を予定
・国際医療福祉大学から教育部所属はないが、講習会開催時の運営協力は継続する。
・運営会議開催報告 ※詳細は報告書参照
日時：令和4年4月11日 18：40～20：40
場所：マロニエ医療福祉専門学校
参加：渡邊氏、大橋氏、野尻氏

【学術部】

⑯令和4年度研修会予定について

5月 身体障害分野（循環器疾患の研修：基礎）
6月 精神障害分野（児童精神科における作業療法の実践：応用）
発達障害分野（学校作業療法の取り組み：応用） ※精神と発達は週末の同日開催を予定
8月 老年期障害分野（循環器疾患の研修：応用）
9月 全領域対象（地域包括ケアシステムの研修：応用）
10月 身体障害分野（脳血管疾患の研修：応用）
11月 精神障害分野（アクティビティの紹介：基礎）
12月 発達障害分野（発達支援における作業療法士の役割：基礎）
1月 老年期障害分野（呼吸器リハの研修（基礎）
2月 全領域対象（作業療法に関する理論の研修：基礎）

【事業部】

⑰コンディショニンググループ協力者募集について

枋の実103号に掲載。2/14～3/31まで士会HPで募集。現在8名、あと5名程度募りたい。まずは部員の周りに声をかけていく。

【福利厚生部】

⑱オンライン新人オリエンテーションについて

6月の実施で検討中。別紙参照。

【研修会検討委員会】

⑲2022年度研修会スケジュールについて

階層表を作成した。総会后、研修会スケジュールとともに会員に発送予定。

【第12回栃木県作業療法学会実行委員会】

⑳進捗報告について

講演いただく講師2名が決定

- ・吉備国際大学 京極真先生
仮題『作業療法士のためのICTを活用した情報発信～これからの時代への展望～』
- ・福島県立医科大学の前田正治先生
仮題『医療従事者に対するコロナ感染に関するメンタルヘルスケア』

【とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会・準備委員会】

㉑令和4年度活動について

実行委員会の活動はなし。準備委員会は令和5年5月の第23回開催に向け、6回の会議を予定。

II.審議事項

【事務局 会員管理部】

①令和3年度分年会費未納者に対する強制退会について

強制退会該当者：22名（別紙参照）

定款上、

- 1 正当な事由なくして会費を一年以上納入しないとき
- 2 当法人の名誉を損し、または当法人の目的に反する行為をしたとき

以上のいずれかに該当する時に限り、総会の決議によって除名可能となっている。総会にて決議の上、該当者に退会通知を送付する形でのよろしいか？

→除名ではないため総会決議ではなく、会員数の推移と併せて強制退会報告とする。

【教育部】

②臨床実習指導者講習会について

- ・手続き等の業務を士会事務員に依頼することは可能か？
→否認：業務内容として事務員に委託するのは難しいため
- ・キャンセルポリシーを広報資料に記載したい。いかがか？
→承認 記載文の文言については検討
- ・受講料支払い後のキャンセル者に対して、年度内に再度受講を希望する場合は、資料代を差し引いた金額での参加を可能としたい。いかがか？
→承認。但し当該年度のみ対応とする。
- ・受講料は銀行振り込みではなく、Pass Marketの利用としたい。いかがか？
→再検討し今後報告

【福利厚生部】

③オンライン新人オリエンテーションについて（別紙参照）

- ・各部の説明について 事務局、事業部、財務部、広報部、学術部、教育部、地域リハビリテーション推進部、委員会担当、福利厚生部の9部でよろしいか。栃木県リハビリテーション専門職協会などはどうするか？
→士会HPの各部・委員会の欄を最新の情報へ更新
→新入会員へ向けた各部の説明は、理事が音声付きスライドを作成し士会HPへの掲載していく
→オリエンテーションの企画案は、引き続き福利厚生部で検討
- ・日程について、6/5, 19, 4午後、18午後で検討中。日程調整については理事会後に各理事にメールする。
→福利厚生部へ18日まで連絡
- ・総会議案書とともにオリエンテーションの案内を同封する

【第12回栃木県作業療法学会実行委員会】

④学会の協賛業者について

お金が発生して良いのか。広告料をいただいて、掲載可能か？

→承認

⑤学会のメールアドレスについて

新しいgmailアカウントを作ってよいか？

→承認

III.その他

①令和4年度定期総会議案書について

→承認 最終確認終了